

2011年度 学生プロジェクト年間活動報告書【3月号】



プロジェクト名称 【参加人数：9名】

SNS活用による学生のつながり拡大計画

活動概要・目的 【活動期間：2011年6月1日～2012年3月12日】

FacebookやTwitterなどのSNSを使い大学での講義、部活動やクラブ・サークル活動はもちろん、学生プロジェクト、学生や教員、大学内外の人などの各コミュニティの枠を越えた繋がりが形成されるような仕組みを作る。

年間活動実績

日程	活動概要	活動場所	活動内容
9/7	ブログを作成	Blogger	Bloggerにてブログを開始。
9/17	Facebookページを作成	Facebook	Facebookページを作成し、利用を開始。
10/3	Twitterを開始	Twitter	Twitterのアカウントを作成し、利用を開始
10/3	Paper.liを開始	Paper.li	Paper.liにより芝浦工業大学の情報整理を開始
10/5	Googleカレンダーを開始	Googleカレンダー	Googleカレンダーによるイベントや休講情報の整理を開始
11/8	Google+ページを作成	Google+	Google+ページの登場に合わせてページを作成。 https://plus.google.com/105477406686334898134/about
12/30	Google+ランキング	Google+	国内Google+ランキングで30位にランクイン

2011年度 学生プロジェクト年間活動報告書【3月号】



プロジェクトの成果・結果・達成度・関係者からの評価

Google+における私たちの学生プロジェクトのページは2012年3月16日現在で1259人もの方々にフォローされており、株式会社ユーザーローカルのランキングサイトによれば、国内規模で58位、学生団体としては事実上の1位となりました。多くの海外の方々にもフォローをされています。SNSを活用した情報整理・発信、Googleカレンダーを活用したイベントや整理、ブログを活用したSNS利用への解説などをしました。

受賞・メディア取材(新聞、広報誌、TV等)

Google+ページランキング最高30位(<http://gplus.userlocal.jp/gplus/page/>)

プロジェクト活動を振り返って(チームとして成長したこと、感動や印象に残っていること、反省、今後の展望について)

初年度として様々な実験的な活動をしてきました。少ない人数のチームであったものの、SNSを通して私達と同じような「学生と学生をSNSでつなぐ」というビジョンをもった学生とつながったり、SNSを通して学内外に広いつながりを形成していくその最初の一步を踏み出すことができたりしたように考えます。学外の方々からSNSの運用法について参考になるご意見をいただけたことが非常に印象に残っています。SNSを活用した学生プロジェクトという立場から、より積極的に、より短時間でフィードバックを反映することが、結果的に本学の活性化につながるものと考えます。

反省や今後の展望、課題としては、

- 1.方法としてSNSを利用することの現実性と可能性は実験として確認ができたので、今後はより多くのメンバーでも実施可能なように、活動方法やその具体的内容をよりマニュアル化する
- 2.学内の様々な団体とより広く、つよい連携を築く
- 3.学生がSNSを利用する上でのアカウント取得や使い方の知識など、障壁となる要素を可能な限り低くしていく具体的な方策を確立する
- 4.発信する情報の質と量をより充実させながら、炎上や誤情報の送信といったリスクを最小化する具体的な方策を確立する

といったことがあげられると考えます。

2011年度 学生プロジェクト年間活動報告書【3月号】



プロジェクト活動写真



左: Facebook



上: Twitter



左: Google+

<https://plus.google.com/105477406686334898134/about>